

# 告白を愛で紙手

## 「恋人の聖地」栗津で9月

# 婚活企画初の実施

南加賀地区郵便局長会は小松市の栗津温泉で9月、参加した男女がラブレットを手書きし、交際したい相手に愛を告白する婚活企画を初めて実施する。スマートフォンに文字入力し、ネットを通じて対話する若者が増える中、自らの思いを手書きでしたため、直接手渡せる手紙の魅力を知ってもらおう。「恋人の聖地」として知られ、開湯1300年を迎える同温泉のにぎわい創出やカップルの地元定住も促す考えだ。

婚活企画は「ポストコン(ポスト婚活)！〜手紙から始まる恋物語〜」(北國新聞社など後援)と銘打ち、9月8日に小松市栗津温泉の旅館「法師」などを会場に開催する。

計画では、男性が1人2津おっしょべ公園にある「幸せの鐘」の前で、「相思愛」となったカップルを発表し、2人に鐘を鳴らしてもらおう。

金沢以南の6市1町に住む25歳から45歳までの未婚男女各20人を参加者として募る。金沢以南の郵便局で



## 南加賀郵便局長会 開湯1300年を記念

受け付け、定員を上回った場合は抽選を行う。

小松、能美、加賀3市と川北町の郵便局長約50人で組織する南加賀地区郵便局長会は4月以降、郵便局らしさを生かした地方創生の取り組みができないか協議してきた。福岡市内の郵便局が「ポストコン」で多くのカップルを誕生、結婚させた成功例を知り、栗津温泉での実施を決めた。同温泉街は2007年に地域活性化センター(静岡市)の「恋人の聖地」に認定されている。

栗津温泉の「ポストコン」が好評であれば来年以降も継続し、県内、北陸三県にも広めていきたい考えで、同局長会の村本吉広会長は「手紙を書く楽しさや活字の魅力を知ってもらうとともに、将来を託す伴侶を見つける手助けができたらうれしい」と話した。

「ポストコン」で誕生したカップルが鳴らす「幸せの鐘」

小松市栗津町の栗津おっしょべ公園